

## キャンパス内の新学生宿舎建設に着手 — 2022年4月開寮予定

お茶の水女子大学では、学生がキャンパス内で、安全・安心・快適・便利な大学生活を送り、共同生活を通して自律した学びと交流を深めることを目的とし、現在の国際学生宿舎（東京都板橋区、築約50年）にかわるものとして、大塚キャンパス敷地内に新学生宿舎（課外活動施設と合築）を建設します。

長期間に安定した維持管理・運営等のサービスを適切な利用料金で提供できるように、民間事業者の有する事業ノウハウ・企画力等を活用して本事業を実施することとし（PPP方式）、2019年9月に事業者の公募を行い、積水ハウス不動産東京（株）を主幹とする企業グループと事業契約を締結し、敷地調査や建築申請の手続きをへて、本年9月より建築工事を開始しました。2022年2月に竣工、同3月より入寮を開始し、4月に開寮いたします。事業の概要は以下のとおりです。

### 対象事業の概要

- (1)事業名称 お茶の水女子大学新学生宿舎 整備・運営事業
- (2)事業内容 事業者（代表企業：積水ハウス不動産東京（株）、協力企業：（株）現代総合設計、積水ハウス（株）、（株）学生情報センター）は、既存施設の解体、施設の設計、建設、維持管理・運営およびその他関連業務を実施する。
- (3)施設概要 鉄筋コンクリート造、地上7階建、延床面積 10,149㎡、建物高さ 21.4m  
【学生宿舎】居室 450 室（内バリアフリー対応居室 2 室）  
○居室（個室のみ） 14.5㎡（洗面化粧台、ユニットシャワー、トイレ、ミニキッチン、冷蔵庫、エアコン、ベッド、机、衣類収納棚等 完備）。  
○共用部分：ラウンジ、宅配ボックス、ランドリー、  
コンセプトルーム：OCHA-no-MA(ライブラリー、談話室、たたみの間  
キッチンスタジオ、シアタールーム、ミーティングルーム、フィットネス  
スタジオ)  
○賃料 48,800 円、共益費 5,000 円（入居一時金 48,800 円）  
○入居者：学部学生（一部留学生、大学院学生を含む）  
○運営・管理：積水ハウス不動産東京(株)、(株)学生情報センター（管理人常駐）  
【課外活動共用施設】（学生宿舎1階部分、775㎡）  
練習室（洋室大小、和室大小）、ピアノ室（5）、共用部室（8）、更衣室等
- (4)整備手法 建物割賦譲渡方式（BTO：竣工後に当該施設を大学に譲渡する）
- (5)事業期間 37 年間（2057年3月事業終了）。

### 【お問い合わせ先】

お茶の水女子大学企画戦略課（広報担当）

E-mail : [info@cc.ocha.ac.jp](mailto:info@cc.ocha.ac.jp)

図1 外観 イメージ図



図2 1階平面図 課外活動施設

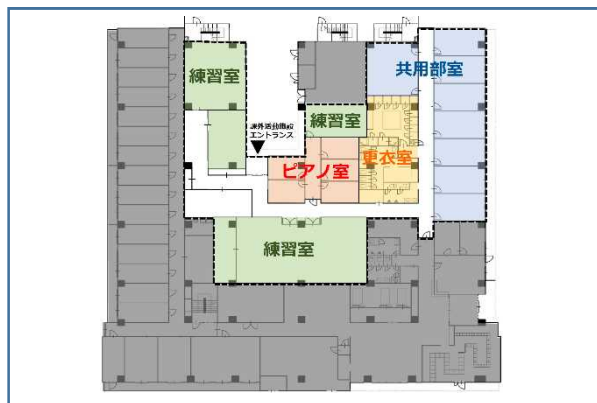


図3 2-7階平面図

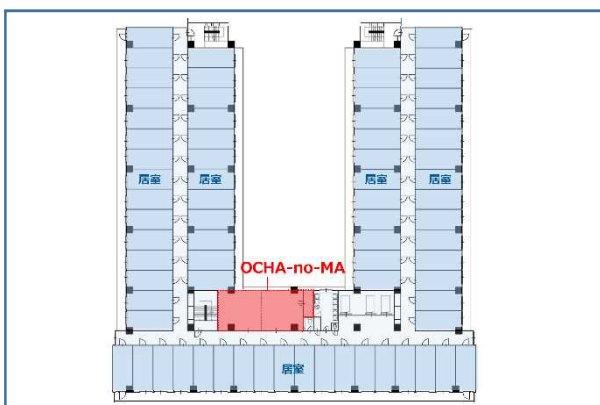
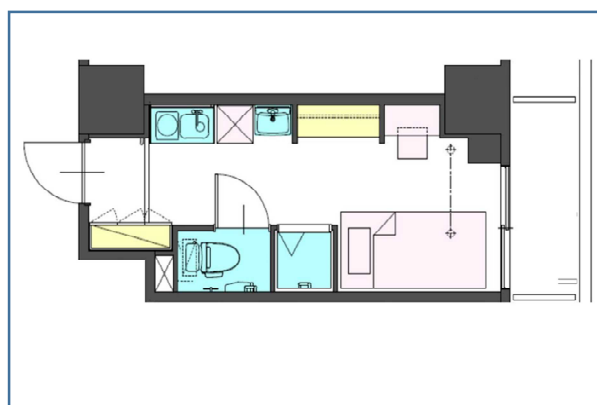


図4 居室（個室、14.5㎡）室内図



コンセプトルーム：OCHA-no-MA  
 (ライブラリー、シアタールーム、フィットネスタジオ、キッチンスタジオ、たたみの間など)

別途バリアフリー居室（22.34・23.48㎡）2室設置

図5 学生宿舎エントランス部



図6 宿舎南側テラス イメージ図

